

令和4年度森林環境教育指導者養成講座 講座だより

第2号（8月発行）



【森林基礎知識講座の様子】

8月6日(土)に愛鷹広域公園にて養成コースの第2回目を開催しました。午前には、森林環境教育に長年携わるNPO法人ホールアース研究所の大武氏による「森林基礎知識講座」として、森林に関する基礎情報や、森林が持つ多面的機能についての講義を行いました。受講者の方は森林環境教育で扱う森林についてイメージすることが出来たようです。

午後は午前中の講義のふりかえりとして、「野外実習」を行いました。大武氏からは、においが特徴的なクスノキやクサギ、気根が特徴的なラクウショウ(落羽松)等の生態の解説があり、観察を行いました。講義の内容をすぐに実習することができ、受講者の方はとても興味深そうでした。また、最後には受講者同士で野外実習での気づきを共有しました。



【野外実習の様子】



【森林環境教育講座の様子】

最後に株式会社柳沢林業の原氏による「森林環境教育講座」として、林業を中心にホースセラピーやキャンプ場の運営、森のようちえん等の森林環境教育を実践している講師の実例を伺いました。実例を通して、森林環境教育には様々な分野があることを学びました。受講者は森林環境教育が含む要素(分野)を体系的に理解することができました。

＜発行元＞

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課 自然ふれあい班
電話:054-221-2848 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp